對話篇)

XXは死の酸である、この族の下にのみ新生は創造せられる

濱

一夜の蠶は桑を食ふ

小作人 埼玉縣菖蒲町附近の小作人の納家 一九二二年四月初旬の或る朧夜

田

(二十五歲) (三十歲)

好作の妻

繭買商人(實は小作人社の食客)

(二十六歲)

若い小作人

能 其の筋の人々大勢

園田。好く來てくれたね。電報では餘り大袈裟過ぎるミ思たが、アレなら奴等には解りやしないし、それにね、先達、清原君 が來てくれたここがごうしてだか後で判つたね、俺が拘引されてキッイお目玉を喰つたよ、はアはは―― それで此頃手紙は危ないんだ、皆な途中で檢べてるらしいから隨分暇がかゝるよ。

だから、こても間に合ふまい三思つて今朝早く家内を菖蒲へ遣つたんだ。今夜は又、旨く化け込んだね、は、ははは――

この通り黒過ぎるし、懷中は何時もピイ/~風邪を引いてゐる次第、おまにお伴をマカねば此所へも來られないこいふ厄 した而も優男のやる役なんだが俺はマルデその反對だから弱つたよ、ふッふふ、色は少々ごころぢやない可厭つていふ程 介な繭買商なんだアは、ふふふ-あて種々化けても見るが、繭質商には初めてだて、繭質なんて商質は、お伴の一人も連れて、懐中を暖くタンマリ膨ら

小作人一。 いや!生娘にや少々苦が味が利き過ぎてるから女ッ子は駄目かも知れねぇが立人には持つて來いの柄でつせ!はは

園出。え、!外は子守がてら家内に見張りさせて居るから大丈夫さ!それから此の連中は此の附近の若い闘士さ!はつはは、 つははー みんなア!大澤君だよ!蓮田の小作人社の 如何だか?、皆目、優遇だここがないんで・ -、一つ世話して貰ふかなア。ふ、ふふ、時に今晩は大丈夫かね?

るのは心強いこつだね、なアに確手ミ盧結さえしてれやごんな地主だつて参ちまふよ! はつは、俺は小作人社の食客さ!、この前曾つた連中は一人も見えん樣だね、然し、若い新い人々がごん~~増えて來

圍出。この前の連中は、みんな家持ちで恰度令、春蠶の仕事で手を外されないから若い連中だけ集つて貰つたんだ、俺の家も この通り納屋にまでも棚を擴けてゐるがこれが上つても如何なるここやら未だ見當がついてゐない位だ了!

縮圏みたいだア!、人間が悉皆、こんなだミ嘸、面黒からうなア!、食ふだけ食ふて、眠るだけ眠て、或る者はXXXX 或る者は必要なだけ子孫を殘して死ぬ。實に淡白してるね!は、ふふ!、それはそれミしてミ、所で戰况は如何なつてる 何故だね?蠶が桑をを食つてるのは、何時見ても聞いても痛快なものぢやないか?、 蠶の生産は、宛然、ユートピアの

の?、あれからの經過を話してくれ給え!。 者は先すその馬を射よつて筆法なんだらう?花嫁の衣類は愚か老人や子供達の僅かばかりの私得の通帳にまでも假差押を り合つて來たんだ、所が此頃、警察の方ミごう話が經つたものか急に俺達に襲ひか、つて來た、何でも將を仆さんミする ンミもスンミも言つて來ないんだァ!だから俺達のネロも奴等の糧道斷絕策に對抗して七十七名の不納者同盟で今まで張 執行しやがつた!先月の初めの事だ、其處に居る勇吉なんざア祝言の翌日もう嫁御の色着に札ア張られた組なんだア! え……是非それを聞いて貰ひ度いミ思つて、君も知つてゐる通り去年の産米改良案にも小作料滅員の要求にも奴等はウ

ふうん!大分荒れて來るなア!

てまさか植付けた苗を引つこ拔くやうな馬鹿な真似もしまいが、此の調子で行くこ折角、 更を寄越すんださうだ!そんなここをしたつて植付けなきや食ふ米がねえんだから如何するここも出來やせぬ。奴等だ 蠶の上り高もみんなその要金に使ふやうな破目になるだらう!何でも小作調停法ミかい出るんだつて奴等はそれに對し 一粒も 意氣込みなんだ、この梅雨の植付時になつて田地へ耕作禁止の高札を押つ立てるんださうだ!警察の應援庇護で執達 手に入らないやうなこミにでもなりはしまいかつて皆で相談してゐるんでさァ!ごうしたもんだらう?。 俺達だつて生命賭けなんだからそんなここでは未だく~ビクこもしやせんさ!石に噛りついても戦ふつもりだア 植付けても秋の收獲時になつて 0

大澤。良く解つた!全く甚いここをしやがる。然し、要するに、これから出來る種々の癌の原因は悉皆、その小作調停法つて 親類條であるここだけは嗅える、だから奴等が急に意氣込むのも無理はないさ!これについて他の地方でも隨分騷いでゐ 奴なんだァ!判乎こした正體は知らないけれご、名前はい、がその內容は矢ッ張り勞働法や過激主義取締法なんて奴の誤 手な所有になるのぢやないんだから。所で、今言ふ如く秋になつて如何なるかつていふ問題だ?無論奴等は民事訴訟法ミ 奴等がそんな没義道なここをするこしても此方は苗の腰の折れるまで幾回でも植え付けるがい、植えなけや食ふものがな 見超して床を作り植え付けるこする、こ今、園田君が云つたやうに奴等だつて引つこ抜くここも無いだらう、縱令、萬一 をつけたものは處刑されるここになるだらう、然し、みんなはそれ位の脅かしに顫え上るやうなここもあるまい、 苗代時に執達更を伴れて來て耕作禁止の髙札處分をするミ、その田は勿論、執達更の保管占有になつて許可なく入つて手 るらしい、で、結局それが出るまで奴等に對する策こしては一般に斯ういふ考らしい、全て奴等の脅かしなんだからね! て行ふここが出來るのだが一 不利な此方に有利な裏の裏もあるさうだから君達も何も周章狼狽ここもあるまい、冷靜に沈着いて對抗戰術を充分研究し いんだから仕方ないさ!奴等は此方が無智だこ思つて唯、脅かすだけなんだ!假差押をしたからつてそれがすぐ奴等の勝 納人になる譯のものぢやないだらう。假差押から本差押までには種々な面倒臭い法律上の手續があつて、奴等には つて立毛の假差押位はやり兼ねないだらう三思ふね!然し、これこてもその假差押えしたものが直ぐに小作料こし 何故なら其の時々に相手に對する感情があり、又物に對する愛着があるからね。例へば血の出るやうな命肥の投 - 斯んなここは今口で言ふやうに、冷靜な理論ばかりでは如何なつて行くか决して豫想は出 犠牲を

ご思ふよ、俺から兩氏には話しておくから、又、假令、法律の問題にならうがなるまいが俺の意見ごしては此方の團結さ へ强固だつたらごんなここに立ち至つても悔ひを残すやうなここはなく必ず勝ち得るこ思ふね、最後まで踏張つて見給へ 得れば成る可く早く園田君初四五人で東京へ出掛けて扶畝さんなり峰岸さんなりに詳しく對抗策を聞いて置いた方がい、 ァ!元來、俺は法律のここは良く知らない、又知り度くもない、でもう法律沙汰になつて面倒臭くなつてるのだから出來 穂か朽ち落ちるかも知れないそんな慘な情景に對しても君等が沈默つて見て居るこミが出來るか如何かつてのが大問題さ 見るここさへ許されないこなるこ君等の腹の虫が承知しまい。裁判で争ふこなるこ永引く、稽の株は折れ、腐れる、稻 や營々彼々永い間の勞苦に風を厭ひ雨を浸した君等の耕作に酬ひられやうごする秋の收獲を目の前に、稻穂の歌を撫で も出來得る限り後援するから

有難う!さうだ!好く解つた!やらうぜ!みんな!確乎固まつて打つかればい、のさ!。

小 小作人二。 貧けるものかなア!。

小作人二。好さん!早速東京へ行つて來やうぢやねぇか?

作人四。俺も行くだア!

小作人五。俺も行くだア!

小作人六。俺も行きてえだア! 園 [田。まあァー應みんなの兄貴や親父達こも相談してみて、家持ちが二三人こ若い者が二三人こ半分半分で出掛けやう!

閨田。お前等は要事は後廻してして吉原にでもシケ込みてえんだらう?は、はは!。

作人七。月に一遍位東京も見たいなア!

園田。 大澤君達は東京が可厭さに蓮田みたいな淋しい泥田甫に來てるし、お前等は久東京々々目も當てられねえんだから面白 世の中つて奴はは、ふふ。

作人八。俺ア母屋から茶を運んで來るアー

大澤。否!明日の朝までには是非、歸つて居なけや又、蓮田が大騷ぎするからね、も少し、何か話して夜明けに向方に着くや あ、!御苦勞だなア!ぢや勝公に賴むあ!、大澤君!先度は泊らなかつたから今夜は泊れるだらうて!

作人一。 夜道は危ぶねえよ、泊つてお出でなつせ!誰かの家だつて泊まれますア! 道は解つてるし三里や五里、わけやないよ!

大澤。 小作人五。大澤さん一人世話しませうか?へつへへへ い、もんだよ、君達はみんな美い女の持つてるんだらう?餘り待たせずに早く行つてやるこつさ!ふつふふ 有難う、然し俺達は晝の方が五月蠅いんだ、朧月夜に女のに肌にでも觸れる樣な風に弄ぶられながらぶら! 歩くのも

大澤c らなア!實に忙しく痛快に食つてる!氣持ちが好いね、ふツふふ 有難う!、だが、女ツ子を見るよりも桑を食つてるこの棚の蠶を見てる方がまあ、 マシだらう!振られる心配がない か

小作人六。變づた好みですなア?

園田。あれ!謎が解けねえだから仕末に終へねえやア はつはは

小作人六。 謎つて?

小作人三。 棚の蠶が桑を食つてるつてこつさ!お前えが居睡りこいつてるつてこつさ!へつへへへ

31

小作人二。 間拔けだなア!へつへへへ

小作人六。あゝさうかあ、はははは。

園田。 お春ア通りなア!。

お春。 好さァ!變な野郎が裏の籔から川つ縁の方さアへ迂路々し出したぜ!。

園田。 一人でかァ!。

お春。 うんにや!五六人がまだ上居るぢゃ

圍田。 お前は其つ方を見張つてけ!俺ア今お客を落して來るからなア!勝が母屋へ茶ァ取りに來なかつたけえ

お春。 うら逢はねえよ!勝にや

園田。 お春。 た!俺が出て來るまでお前は此所を守つてけ!、 何處へ行つたんべぇ?彼奴に限つてそんな筈はねぇミ思ふが?、ごうも變だぞ!、呀ッ!いけねぇ大勢遺つて來やがつ 大丈夫だよ!早くしてやらつせ! 引くぢやねぇぞ!お客を隠して來るからえ、か?

J

三三粒の種子は彈けた

人 小作人社同人 清原真一郎 (二十五所 埼玉縣蓮田「小作人社」の奥の間時 一九二二年四月中旬の或る真夜中

同 食客、 大澤達人 (二十六歳)

32

旅のアナキスト、遠藤健三郎(二十七歳)

註

ネフの「處女地」を見よ) 其處には自稱、チツダアノフやマケロフやソロミン等が居た、マリアンナやマシユリナも軈て出入し初めやうさして居た。(ツルゲ

原。睡れないのかい?

遠藤。寢苦しくて困る!監獄を出てもう、五ツ晩になるが唯の一晩も熟睡出來ない、 したやうなものだが、いけない!眠らうミすれば益々冴えて來るア! 然も、 東京では三晩ミも殆んご飲み明か

大澤。 高崎の監獄は如何だい?足尾が近いし、それに長脇差の本塲だけに荒かつたらう?

遠藤。今まで、五六ヶ所も廻つて見たが、まあ下の下だね、彼所で病みついたものは大底参つちまふやうだ!食物の悪い上に 氣候の悪いのがオマケだからなア!、

清原。あゝ!お酒かい?も一升有るよ。 大澤。真さん!未だ殘りが有つたやうだね?

大澤。起きて平けつちまふぢやない?、話しながら---。

清原。 遠藤。 僕も久し振り飲んでみやうかなア? 輾轉反側してるよりも其方が餘つ程氣が利いてるア へつふっ

遠藤。 成してくれなくこも他に洩らすやうなここはあるまいから? 今晩は他の連中が居ないから話すのに至極都台が好い!君等兩人だつたら屹度共鳴して來れるだらうこ思ふ。 賛

『原。まあ!、話して見給へ!僕等兩人は異體同心なんだからア!

遠藤。 に一つやつてみたいミ思つてるのだ、それについて二三日東京を迂路ついて心當りを探してみたのだが、不變相、 金か武器かの都合がつかないか知ら? つた、如何だらう?、君等が僕三一緒にやつてく には縁かない。 ヴガポンドだア!、獨りで出來るだけのここをやつてのけて死にさへすればそれでい、のだア!だから此の機會を脱さず 大衆の力は偉大であらう!、俺もそれを否定する譯ぢやないが、それが今の俺に取つて何の關係があるのだ?、元來僕は ゐられないのだァ!、農民の中へミか民衆の先騙ミかそんなマスタベエションには僕はもう飽きく~しちやつた、成る程 過程だミか組織だミかを信ずるこミは出來ない。ミ言つて近いか遠いか解りもしない幻影を何時までも追つかけてばかり 僕もさう信じてる!、だから話すのだア、聞いてくれ!、 然し滅多に誰にでも打ち明けられる話ぢやないので結局、君等の所に尻を持つて來るより他、仕方がなな れ、ばそれに越したここはないが、 今度の在獄中、決心したこミなんだが俺は到底、規則立つた それが出來ないにしろ、 君等の手で 俺は金

清原。達君!如何する?

大澤。 人でも人数の多い方が好都合なんだからア、 如何するつて、遠藤君が折角、 打ち明けてくれたんだから僕等のプランも話したつてい 真さんは如何思ふ? 、だらう?、與太でない限り

清原。諾!好からう!

遠藤。ぢや君等にも失ツ張り何か計畫が有るのかね?

あア!明日にでも取つ掛からうミ思つてるんだアー

で、幾人だい!もう整つてるのかい?

大澤。 なるまいがそんなここは僕等に三つて何のかゝはりもない。 氣持三僕等の氣持は一致する。一緒にやらうね**?**真さん! 僕等兩人さ!、今、此所には何もないが何時でも直ぐ手に入るここにはなつてる。この事が社會のショックにならうが たべやりたいだけのここをやるまでのこつさ!この點、君の

あア、やらう!

遠藤。 では何時發つ?

大澤。ごうせ一應東京へ行かなきやなるまいが一 を旨くマイて、此所は此の儘、 廻つてる連中なんだもの 6 スツボカシちまはう!東京からハガキ一本寄越せば澤山だよ!主義だの戀愛たのつて騒ぎ 一今から出かけたら夜けに次の驛からの上りに乗れるだらうよ、外の見張り

清原。 うん!さうしやう!然し、遠藤君歩けるかい大分廻つてるやうだが?へつほほ

遠藤。大丈夫だ!君等が歩けるんだつたら俺だつて歩けやうぢやないか?、は、はは、 はは、然し、僕は今迄知らなかつたが清原君は馬鹿に强いんだね?、大澤君の梯子酒は有名なもんだが一 夜風に當れば直ぐ醒めちまふよ!はつ はつはは。 34

大澤。真さんは飲むんぢやないよ、下すんだよ!いくら呻つても味も素ツ氣もないてんだから驚くア!酒の奴も張り合ひがあ るまいつて?それにしても今日は久し振り大分やつたやうだね?

清原。 うん!

大澤。 二十日でも平氣なんだからなア!、煙草だつて同じこつさ!其處へ行くミ遠藤君は一日否一刻でも油が切れちや睡られも しなければ動けもしないんだらう?、上戸を通り超して地戸つて奴だね?ははふふふ! い。好い酒呑だらう?、はつふふ。全くの梯子酒さァね!然し、真さんにしろ僕にしろ、飮まなけや飮まないで十日でも 僕なんざァ直ぐに赤くなつて睡くなつちまふ、その代り醒めれば直ぐ又、甘く飲めるよ。そして宿酔の味は未だ知らな

全くだア!僕のラバアはコャッだからね。は、はは。

もう無くなつちやつた!さあ出掛けやう!達君!蓮田にも小半年居たね?。早いもんだなアー

遠藤。 明日から此所も少しは靜かになるだらう!さあ!行かう! きつこいしよき!。

3

(三) 虚 0 雌

人所時 文士、富豪 黒バン熊員 麴町區下六番町の豊島家應接室 一九二三年五月下旬の或る曇れる早朝 廣田精三 (二十五歲) 豐烏卓順(四十流歲) 小城 營 (二十一歲)

今月の『源泉』には妙なものを載せてるぜ、そら!、讀んで見ろ!

废田。 なんだ?、勘辨してくれ!、活字を見るこ、 頭のシンがズキノ 1 すア

小城。この中に『獨斷者の話』つてのがあるのだ、そいつを一寸讀んで見ろ!、そんなものを此處のテエブルの上に置いてく なんて、 魔脱けのつもりかなア?、先生!へへヘッへー

全體、ごんな事が書いてあるんだ?

小城。 ごれく~?、うゝん!、これかア? だから讀んで見ろよ!、 俺達も今日はアブレ かも知れないぜ、 此の調子では?

待たせましたねー

早くから失禮します。

何、昨晩少し夜更かしをして考へ事をしたものですから

小城。 金曜日まで待てない急ぐ要事が出來たものですから、突然、特別面會に伺つたやうな次第なんで

豐島。 それで急な御用つて?

廣田。 これ!、大澤君が何か書いてある筈なんです。 では、

豐島。 あア大澤君ですか?、さうするこ、 飛び廻つてるます。昨晩亦、少し遠くへ旅立つたものですからそれで、代理に我々が伺つた譯なんで 貴君方も?、あア、さうですか、えーミ、大澤君、健闘してますかね?

恩島。 解りました。承知しました。大澤君三は毎月の約束になつてるるのですが、此頃、大澤君、 一向見えないもんです から

ごうしたんだらうかご質は氣になつてゐたのですよ。

廣田。 でばかりるるのです。 ばかりゐるのです。そして、突然、僕達が想ひも及ばないやうな突拍子な事を思ひついては、それを敢行するのです。はつばは、あの男は約束して置いでも何時も忘れ勝ちですよ、何代ろ忙しいんですからね。それに何時も何か考へ込ん そして、 突然、僕達が想ひも及ばないやうな突拍子な事を思ひついては、

それに全く珍らしい旅行好きですよ。

さうですかね?、僕は又、大澤君ミ豐島さんミは、宛然、正反對の立塲に居るのぢやないかミ思つてゐましたにさう〈〜、大澤君には確かにさう云つた樣な所がありますね。それが又、非常に僕は好きなんです。

勿論、行爲上の問題なんですが? さうですかね?、僕は又、 大澤君ミ豐島さんミは、宛然、

です。 三斯うであらうこ僕にはそれを如何するここも出來はしないのですが、その行為上の解釋になるこ一寸考へさせられるん。えヽ、それは確かに至言です。僕は此頃、斯ういふ事を考へてゐるのですよ。ニヒリズムの根本的意義が如何であらう勿論、行為上の問題カイココオー 何れか片ツ方の途を辿らなければならないのではない

よ。全く考へさせられるんですよ。

さうなるこ、つまりニヒルにも雌雄があるこいふここになりますね?、 はつはは。

豊島。さうなんですよ!、其處なんです

イなんかの偉大さを今更ら私が疑ふ譯はないのですが、然し同時に

ヘルチェンやチェルニスシ I

澤君に逢ふ度に言ふここなんですが實際、此頃は貴君達が羨ましくてならないんですよ。 ば嘘だミ考へられてならないんです。ミ云つて自分には貴君達の中に飛び込んで行くこミは未だに出來得ないんです。 ツルゲエニエフ等の思想に育くまれたあの當時のロシアの若いナイヒリスト達の氣持や行動も買つてやらなけ 大れ

小城。 ほう?、さうするこ僕等が積極的で、貴君が消極的こでも被口るんですか?

豐島。 の別があつて、僕はその雌のニヒルに魅人られてゐるのぢやないか三考へさせられてゐるんです。兎に角、 何にしても悲しいここですよ! え、、僕には左樣思はれるのです。それは單に生活的環境や性格の相違から來るのではないこ信じます。 弱いんですね ニヒルに雌雄

廣田。さうですかね?、僕には貴君が餘り考へ過ぎる爲めぢやないかこ思はれますよ、又、知り過ぎてる爲めかも知れません ね?、何代ろ僕なんか何も知らず何も考へるに堪えないんです、ですからごんな事に對しても少しも悲しくも嬉しくもあ りません。全くの無神經なんですよ、はつは。

僕もさうなり度いこ思ふのですが-

如何にでもなる筋合ひのものではないでせうが? 然し、僕は、貴君には矢張り、ツルゲエニエフの道を耕して貰ひ度いミ思ひますね。・尤も、 こんなこミは他人の希望で 37

豐島。話は違ひますが君等は如何ですか知ら?大澤君は多分知已の間柄だつたミ思ひますが野村隈畔君の問題については如何

廣田。 お考へになりますか? 僕は野村つて人は知らなかつたですが真に死に度い者は自ら求めて死ぬるも好いでせう。 叉、 死にたくなくこも殺され

さうですね?、さうですかね?、それでは貴君方は婦人に對しては一體、ごんな考へをお持ちですか?

る者もあるでせう。

廣田。 云つて婦人からそれご同様な態度を受け度いこも望みません。 殊更らに、ごうごいふ考へもありませんね。別に尊敬もしません、 同時に、 軽蔑もしません。 叉、 此方がさうだからこ

豊島。では戀愛に對しては?

戀愛のみを信ずるここは出來ません。 然し、性慾のみは信じます。 不具ではないのですから。

豆島。貴君方は皆、獨身論者らしいですね?

廣田。否!、獨身實行者です

豊島。それでは性慾の満足は?

仕方ありません、抑制するか自慰します。又、XXXXXXXXXXXXXXXXXX大底の場合、それに應じます、 さうです、XXXXX都合良く金が有ればXXXXX。貴君から戴く金も多分その一部分に化る筈です。金の無い時は 此方に故障

豊島。では子孫に對しては?

廣田。現在の社會で子孫を殘すこミは、親ミして子孫に對する大罪惡です

豊島。解るやうな氣がします。

小城。 先刻、『源泉』をメクツて見ましたら、『獨斷者の話』に出會つて面喰ひましたよ。

豐島。如何していす?

小城。僕等のここを書かれていもゐるやうに思はれて――。

豐島。 いでせうが、それでは餘り味が無さ過ぎるやうに思へてなりません。それで申譯的にあんなものを書いて見たのです。 に頒けてやる可き義務がある、そして我々は貰ふ權利があるこ獨り定めしてか、つて來るのです。 ましい觸感なんです。 々の連中が遣つて來ますよ。さうして、大略の人の主張は斯うです-否!、それは全く考へ違ひです。私が貴君達に對する時の氣持は、少くこも先刻言つたやうな立場から湧き出る尊い義 あれに書かれてあるやうにあんなに私に三つて、押し付けがましくは感じません。 - 私が、親讓りの財産を持つてゐるから、當然、皆 勿論、さうには違ひな それや種

小城。それでい、ぢやありませんか?

豐島。さうですかね?、矢ツ張り僕が弱いのですかね?

廣田。 全く新しい若い人達を彼方に住み込ませて、置き度いこ思ふのですが? 北海道の土地を少し僕等の仲間に分讓して貰ふ譯には行きませんか?、 勿論、 表面上だけでもかまひませんよ。 四五人

いここをしましたね、 もう少し早くなら、殊に貴君方にでしたら、さうした希望にも沿ひ度かつたのですが

ここも必要でしやうね? 彼方のここは全然、M博士等に其の處分を賴み込んで了つて居るのですから困りましたね?、運動上の都合ではさうした

廣田。えゝさうなんです。未だいゝだらうこ思つてたのですが惜しいここをしました。さうでしたか?、 せんが今日のは大丈夫戴けませうね? 其の方は仕方ありま

豐島。え、、それは今直く出して來ますから暫時――。

豊島。何か忘れたのですか?

廣田。大澤の手紙には額は書いてなかつたでせうか?

豐島。何にもそれらしいここは書いてありませんでしたが、あれは何時もの約束の三ケ月分に當つてゐるのです。 たでせうか? 足りなか

廣田。えゝ、先刻も云つた通り大澤の旅行先に至急入用なものですから、今日伺つた次第なんです。それに今戴いた分を、 で訂めましたが餘り額が掛け離れてゐるので引つ返して來た譯なんです。

豐島。さうでしたか、それは失禮しました。して小城君は如何しました?

廣田。 然し、僕等には是非必要な金なんですから躊躇しては仕事が出來ませんので鐵面皮かも知れませんが僕は更めてお伺ひし当。小城は『獨斷者の話』を讀んだから今日は如何しても引つ返す氣持になれんミ云つて外で待つてゐますよ。はつはは。 た譯です。はつはつは。

私は貴君の態度が羨ましくてなりません。解りました。額を言つて戴けませんでせうか?

廣田。 えゝ少くこもこの額の二十倍は欲しいのです。都合は如何でしやうか?、これはお返しします。

豐島。 屹度間に合せます。實は私も今日午後から旅に出やうご思つてるのです。 大澤君によろしく云つてるたミ傳へて下さい。 解りました。承知しました。今、手元には有りませんから明日の午前中に取揃へて置きますからお晝過ぎに來て戴けば 或は當分お目にか、れないかも知れませんから

廣田。承知しました。

私が居なくこも明日のここは間違ひなく判るやうにして置きますから、 それから、 これは小使銭に收めて下さい。

旦出したものです から、 ヘッへへ。

自分でも今判乎三判らないのです。未だ行先も定めてない様な始末ですから有難う。では又、明日は兩人の中 - 孰ッ方かヾ戴きに參ります。旅からは何 孰ツ方かヾ戴きに参ります。旅からは何時頃お歸りの豫定ですか?

豐島。 へつふ。

豐島。 廣田。 全くです。虚無があるばかりです さうですか?、 相互に一寸先は暗ですね? はつはは。

廣田。 お邪魔しました。では左樣なら。

左様なら、貴君方の健闘を祈ります。

3

(五)

A

人所時 千住小塚ケ原、蘆原の中一九二三年六月初旬の或る星月夜

黒パン黨員 大本教信徒 川上七郎(二十六歲) 廣田精三 (二十五歲)

川上 廣田。あれで明るい感じがするミは君も隨分鈍感だね。 引つ越すここになるだらう。 その上、彼處は飲料水が悪くて閉口だよ!、 多分、 今月中に何處か

全く明るい感じのする

君達の隠れ家は小ジンマリした好い家ですね?、

川上。今、幾人居るんですか?

何人か判らんさ。それを聞いて如何する

都合が出來るのだつたら僕も入れて貰ひ度い三思つて

川よ。 えゝ、無論僕のここを頼んでるんですよ。

廣田。 ふいん !、考へては置かう。俺一人で如何にでもなる問題ぢやないんだから。

川よ。 大澤君や清原君に今晩是非話してみてくれませんか?

川よ 廣田。その癖、君は何時も何故か大澤を避けてばかり居るぢやないか?、それに清原みたいなピュリタンは到底も君なんか やないか?、例の大本教仕込みでウンミロ説き落してみるがい、さ。僕なんかミてもかなはない 手にしはすまいよ。まあ、兎に角、みんなこの岬で夜釣りをしてるから君自身逢つて談してみるがいゝ。 困つちまふなァ!、君はテンデ僕を信じてくれないんだもの? ょ。 はつはは。 君は隨分雄辯ぢ 相

ポル 廣田。又、始まつたなァ!、信じてくれく~つて一體何を信ずればい、のだい?、僕は僕自身をさへ四六時中疑つてゐるのだ 他人のここなんか當分かまけてゐられさうにもないよ。そんなここは、君の好きな小城にでも賴めばい、さァ! 小城君に云へば何時でも諾々こばかりで一向埓が明かない。 みんなに談して置くつていふばかりで雕かな返事はしてく 41

廣田。も少し行かうかなア。みんなは鰻のか、るのを待つてるのだらう!少しも聲がしない。 から先には行けん哩! 呀ッ!甚い泥溝だア!・

れないんだもの?

い三思つてるのですから-廻り道して行きませう。 何代ろみんなが待つてるんでせう?、 それに私も今晩は是非みんなに逢つて入園の許しを得た

月が出て來たア?鐘紡の笛が鳴いてるア。 川蒸氣が下つて來る。 愈々、鰻が掛かつたらしい?

もう少くのはよしだ! みんなは何處にゐるのです?早く行きませう!仕樣がないですなァ!そんなに詩人振つちや、 僕だつて大澤みたいにたまには詩人にもなるさァ!誰が好き好んで今頃、こんな篠籔の中を迂路つく馬鹿があるものか ヘツへへへ

Ш そんなここを言はずに兎に角、みんなの夜釣してる所までは行きませうよ!

廣田。 いくら搜したつてみんなは此の邊りには居やしないより

片。 え、ツ

廣田。今頃は千束か玉の井を漁色つてゐるだらうよ!、 つてるのだ! 今晚は俺一人が夜釣に來たのだ。而も鰻は疾つくに餌のない針に掛か

川上。......

廣田。 そら!これを餌代りにくれてやるァ!、六發有るから大底食ひつばぐれはないんだらう?

川よ。 危い!、廣田君!一體、ごうしたんだい?え、?拳銃なんか振り舞して?

廣田。白つばくれるない!君の胸に聞いて見れば一番熟く判つてる筈だァ!僕等は今まで小城に君を釣らせてゐたんだ。 や僕等の手で屹度消してやるア!返事次第に因つちや今でも直ぐだぞ!ごうだ? 奴!、そして昨日確かに君ミいふ鰻の正體を摑み得たのだ。さあ!四十八時間内に僕等の眼前から否!日本から 消えなけ 馬鹿

JII 上。判つた!否、 本を去ります。然し、何時まで? 解りました。君等に睨まれた以上はもう仕方ありません。 何處にでも君等の眼は光つてるんですがら。 H

廣田。無論、僕等の許可があるまで-こミを忘れない様に! 多分永遠ではないだらう! 唯 何處に居たつて君の頭上には、 僕等の眼が光つてる

川上。それでは、旅費ミ當分の………?

廣田。 それも解つてる。このカード を持つてC銀 行の頭取に 會つたら直ぐ解決する筈だり そら

川よ 有難うございます。もう、拳銃を收つで下さい。

廣田。 さうか?君みたいな犬でも矢ツ張り生命は惜しいご見えるなア !はつははは

月も笑つてるア!はつふふ。

Ĵ

B 指

人所時 一九二三年六月中旬、 雨後の眞晝

淺草觀世音御堂裏

黒パン薬員 大澤達人(二十七歲)

元黒パン黨員 畠中桃作 細室辨教 (二十四歲) (二十五歲)

畠中がセ ラル へ入つたのを見届けて來た。

兄か弟か?

細室。 兄の方だ!

大澤。 小城も一緒か?

細室。 否!桃作獨りのやうだ。

大澤。 逃げ出しやしないかい?

細室。 例の女給に賴むでおいたから大丈夫だ!如何する

大澤。 君だつたら未だ奴を信用してるだらうし 覺られぬやう旨く呼んで來たまへ。

細室。 大澤。 遭つた上でなけや處決の方法は判らない 小にするかね?まさか今頃、中や大ぢやあるまいね? さァ!奴の出樣次第だから

島中。 何處へ行くんだ?

細室。 諾!奢るんなら何處へでも行くよ。不變相、景氣は好いのかい 久し振りだなア!靜かな所で一杯やらっぢやない か?

は不自由しやしないよ。で君の方は? 僅かばかりだつたが君に持ち逃げされてアノ當座、みんな一寸困つたよ。然し、此頃は又、盛り返してるから小使錢に

度雑誌を出すここにした。明後日あたり出來るから、遊びがてら取りに來ないか? 一刻も息突きの出來ない樣な、あんな深刻な運動は、僕には三てもやり切れないよ。 だからスツポカシたんだ。

細室。 一體、今、何處に居るんだい ?

畠中。 さうだ、 君になら明かしても大事ないだらう!西山の家にゐるのさ。

細室。 小城も英ちやんも一緒に居るのかい ?

畠中。 否!、小城が如何かしたのかい?え、?弟

細室。 知らなけや、まあい、さ!今に解るだらうよ!

大澤。 桃さん!久し振りだね?健在かい

畠中。

大澤。 何したんだい?返事位はしてくれてもよささうに思へるが

島中。 ん!一杯篏めやがつたなア!

細室。 島中。 仕方はないさ。何も好き好んで君を誘き出した譯ぢやないよ。 みんな君の身から出た錆なんさ。

覚えてやがれ!

大澤。 覺えてるよ。だからこそ忙しい中を會つてやつてるのだ!

畠中。 勝手にしやがれ!

大澤。 を生かしこかなければ、 はつふふふ。 勿論! 勝手にするさ!! 一寸此方に都合の悪いこミがあるのさ。 裏切者が當然辿らなければならない途は、當人の君が一番熟く心得てる筈だ!然し、今暫時、 まあ、 今日は、 そんなに自棄糞にならなくこもい、よ。

島中。 君は僕だけでは慊ず弟までも喰はうこしてるのだ。恐ろしい奴だ!

あれ程好きだつた筈の俺が今はそんなに呪はしくなつたのかなア?はつはは、 初め、君の方から頼み込んで來たのぢや

弟君の方は、若いがもつミ徹底してゐる筈だから、安心するがいゝ。 なかつたかね?宛然、此頃のお天氣見たいだア。腐つた女の膓膽みたいだア。だが、君は君だけの身を心配するがい 决して獲つて喰ひはせんから、 はつふふ。

畠中。 うゝん!畜生!さあ如何でもしろ!さあ殺せ!殺せ!

大澤。 豊日中、見つこもない吠えるない!なんだその聲は?蠅が聚集つて來らア

畠中。 殺せ!さあ殺せ!細室!貴樣も屹度思ひ當る時が來うぜ!覚えてやがれり

細室。 さうかも知れない。だが仕方はないさア!

畠中。 さあ殺せ!殺さないのか?一體、 如何しやうてんだい?

大澤。 なつたまでさ。 、さア!白晝、殺せ!殺せつて喚くほごだから君のやつた行爲が死に相當するつてここは君自身が明かに證明したここに 狼狽へるない!先刻言つたぢやないか判らないのか?君の庄命は當分君に預けておくから君自身で大切に心配するがい 此方は必要の時に頂戴したいのだ。 腐つてるても人一人の生命だア!さう! 〜容易く片附けられもしまい

弄り殺しにするつもりだなア?畜生!今殺せ!さあ殺せ!殺せないのか?

45

大澤。 そんなに殺して貫ひ度いのなら今日は、これでも喰つて腹を膨らしてやるア!そらり

畠中。 呀ッ!痛い! 擲りやがなア!

大澤。 擲らるれば痛いさ!死ねば痛くないかも知れぬ。

畠中。 こん畜生!

大澤。

島中。 畜生!畜生!さあ殺せ!締め殺せ

大澤。 奴! 口程にもない -この野郎!この野郎!この野郎!もう一つおまけだァ!起きられるなら起きて見ろ!意久地無し

畠中。 うゝん!うゝん!ぷッ!あつぷつ!

大澤。なんだ!その態は!泥に醉ふた目高みたいに鼻血の泡沫を吹きやがつて -見つごもない

細室。呀ツ!君の手から血が流れてる!

大澤。なアに、奴の鼻血の飛ッ沫だらう?

畠中。うゝん!うゝん!ぷッ!うつぶ!あつぶ!あつぶつ!うゝん!

細室。大勢寄つて來たなァ!おい!みんな彼方へ行け!見世物ぢやないんだ!大澤君!今日はこれ位で引き上げやうじやない

畠中。うしん!うつぶーぷつぷ!あつぶ!

たいは起きんつて奴だ!ふふふ。これ!

大澤。さうか?ぢや一應引き上けやう!………此奴はこの儘にしこけば獨りで起き上るだらう!飛んだ人騒がせをしたもんだ !ふふふ行かう!――呀ツ!矢ツ張り君の云ふ通りだ!中高指を爪半分ごこ嚙み切つてやがる。執念深い奴だ!轉んでも

細室。さうだね!これぢや痛むだらう?もし齒毒でも有れば大變だぜ!指一本ぢや收まらなくなるよ!早く手當せねや!鬼に 角馬道のアレの所まで行かう?その上で何ミかせねや!

れ!君のも貸してくれWCで小便療治をやるのだ!これ位のここなら四五日したら奇麗に癒るだらう! 君からさう云はれたら急に痛み出したやうだ!はつははは。大丈夫だ!此方のボケットにハンカチがあるから出してく

細室。大丈夫かい?そんな無茶しても?

大澤。うん!軍隊で習つて來たのだ!彼所ではね、大底の切痕や裂傷はみんな小便治療で濟ましちまふのだ!何代ろ診察だの かなんだ!はつふふ。 治療だのこいつて手續ばかり面倒臭いんだから、みんな小便療治で間に合せちまふのさ!又、あれが不思議に効験あらた

大澤。全くだ!これから先にも隨分あるこつだらうよ!はつひつふふ細室。さうかね?然し、飛んだ飼犬に手を咬まれたわけだね!へつへへ。